



# 平成22年度全国高校総体 (インターハイ) 沖縄県開催!

平成二十二年度の全国高等学校総合体育大会(インターハイ。以下、「全国高校総体」という。)が沖縄県で開催されます。

## 概要

全国高校総体は、高校スポーツ最大の祭典であり、平成二十二年に本県で開催されることで、全国を一巡することになります。

開催期間は、平成二十二年七月二十八日(八月二十日)の二十四日間で、二十九競技(三十三種目)のうち、登山(鹿児島県霧島市に開催委託)を除く二十八競技が、県内の二十七市町村で行われます。

参加者総数(選手・監督・競技役員等)は約六万人、観客延べ人数は約六十九万人(平成十八年度実績)という大規模なイベントです。

## 愛称・スローガン・シンボルマーク決定

今年の五月から六月にかけて、県内の中学校・高等学校等の生徒を対象に「愛称・スローガン・シンボルマーク」を募集したところ、愛称に三百六十六点、スローガンに六百七十九点、

シンボルマークに九百九十点の応募があり、厳正な審査の結果、次の作品が選ばれました。

県では、この愛称等を活用し、県民の皆さんに全国高校総体をPRしていきます。

## シンボルマーク



**選定理由:** 南国を象徴するハイビスカスをイメージし、5枚の花びらを選手一人ひとりに見立て、団結や友情が見事に表現されている。バランスが美しく、うまく単純化、シンボル化され、沖縄らしい鮮やかな色彩も印象的な作品。

## 愛称

### 美ら島沖縄総体 2010

**選定理由:** 沖縄の人の温かな心、豊かな美しい自然をイメージする「美ら島」という言葉を用い、総体が2010年に開催されるという喜びがストレートに表現されている作品。

## スローガン

### 青天届く君の風 みなぎる闘志が 夏に輝く

**選定理由:** 主役である選手達の思いが大空まで届くほどの勢いを表し、高校生の若さと躍動が感じられ、爽やかさと心地よいリズムがある作品。

## 選手育成・強化、指導者等の養成

県は平成十六年度から、選手の育成・強化に取り組んでおり、全国高校総体が開催される平成二十二年に高校一〜三年生となる選手がすべて中学生となった今年は、強化練習会や県外での強化合宿を行い、本番での優勝を目標として、力を培っています。

指導者等の養成についても、同様に取り組んでおり、県外研修や、審判員養成のための講習会などを行っています。

## 高校生が支える祭典



開会式での公開演技(佐賀県での開催の様子)



県外強化合宿(ヨット、福岡県にて)

全国高校総体では、大会運営を支える「一人一役活動」に開催県の高校生が多数参加し、大会の成功に大きな役割を果たしています。

開催前の広報活動や草花栽培、公開演技、各競技での放送、競技補助、写真・記録、美化活動など、さまざまな場面で高校生が活躍します。

本県でも今年度、「沖縄県高等学校一人一役活動推進委員会」を設立するなど、高校生による高校生のための祭典の成功に向けて取り組んでいきます。

**美ら島 沖縄総体2010 競技種目別大会会場他**  
平成22年7/28～8/20  
総合開会式: 県総合運動公園

●競技シルエット

- 男女種目競技名
- 男子種目競技名
- 女子種目競技名

●県外委託開催種目

- 霧島市 都市市 小林市 登山
- 宮崎県
- 鹿児島県

お問い合わせ ●県教育庁全国高校総体推進課 TEL:098-866-2713 FAX:098-866-2721